

2010年
2月1日
No.86

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

2010年旗開き みんな元気 自信を持ってがんばろう

さざなみネットは、滋賀銀行従業員組合および同・年金者部会と合同で、1月19日大津市内において、「2010年旗開き」を開催しました。それぞれの役員13人が集まり、さざなみネットからは3人が参加しました。

中島滋賀銀行従業員組合執行委員長は、あいさつで「2010年の春闘は、要求前進の可能性を追求し、組織問題と結合させて展開していきたい。先輩の力とお知恵をお借りしたい」と訴えと決意を述べました。

浦谷さざなみネット分会長は「仲良く、楽しく、団結してがんばろう」と乾杯の発声をしました。

参加者は、近況や組合の歴史、健康や趣味などをお酒を飲み、ご馳走をいただきながら交流し、今年の奮

闘を誓い合いました。

最後に寺田年金者部会事務局長は「みんな元気だ。現職組合の周りには応援してくれる

仲間がたくさんいる。自信を持ってともがなぼうろう」と閉会のあいさつをし、みんなで「団結がなぼうろう」を三唱し閉会しました。



「職場と生活アンケート」集計結果

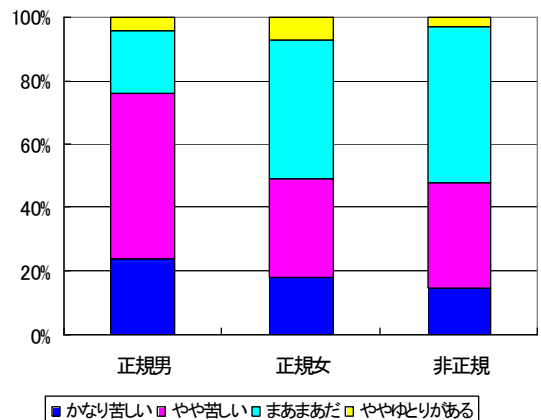
正規の男「苦しい」76%

金融機関に働く仲間の生活実感は苦しくなっています。金融ユニオンが集めた「職場と生活アンケート」の集計結果によると、生活実感が「かなり苦しい」と「やや苦しい」を加えた「苦しい」と答えた仲間が、正規の男が76%、正規の女が47%、非正規が47%となりました。

地方銀行と第二地方銀行104行、グループの2009年9月中間連結決算（一部は単体）は、最終損益の合計額は前年の2.8倍に当たる約3240億円の黒字になっています。

今こそ内部留保の一部を社会に還元させ、雇用を拡大し、賃上げで内需中心の経済に転換させましょう。

生活実感



職場の声

事業見直し・市町村合併で
仕事がなくなりそう

地方自治体の事業見直しや市町村合併によって、役場や関連施設が縮小され、長年がんばってきた銀行の仕事もなくなりそうです。何度も契約を更新し、長年働いてきました。引き続き働きたいです。

誘致工場が閉鎖
激励と連帯を表明

自治体が誘致した工場が

閉鎖を発表しました。雇用や地域経済への影響が懸念されています。閉鎖予定の工場の仲間は組合を立上げがんばっています。地域の金融機関の労働組合として、激励し、連帯を表明しました。(H労組)



岩波美智子さん 画

